

1. 調査の概要

- ・調査期間：令和6年5月10日（金）～6月14日（金）
- ・調査対象：県内で事業を営む企業等（情報通信業を除く）
- ・回答方法：みやぎ電子申請サービス
- ・回答数：488

2. 回答者の属性

- ・業種：製造業21.7%、建設業16.4%、運輸業・郵便業12.5%等
- ・所在地：仙台市45.3%、仙台市外54.7%
- ・従業員数：5人以下10.9%、6～20人27.0%、21～50人20.7%、51～100人14.8%、101～300人15.0%、301人以上11.7%

3. 調査結果

(1) デジタル化の取組状況

「かなり進んでいる」「進んでいる」「ある程度進んでいる」と回答した企業等は、昨年度から8ポイント増加し48.0%となった。（図1）

- ・従業員数が多い企業等ほど（図2）
- ・仙台市外よりも仙台市の企業等の方が（図3）
- ・経営トップがデジタル化に関与しているほど（図4）
- ・デジタル化を推進する部署または職位がある企業等ほど（図5）

「かなり進んでいる」「進んでいる」「ある程度進んでいる」と回答した企業等の割合が高い。

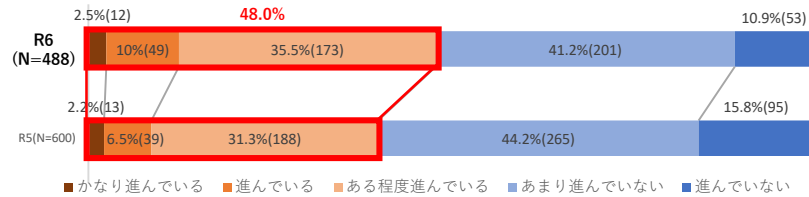


図1 デジタル化取組状況

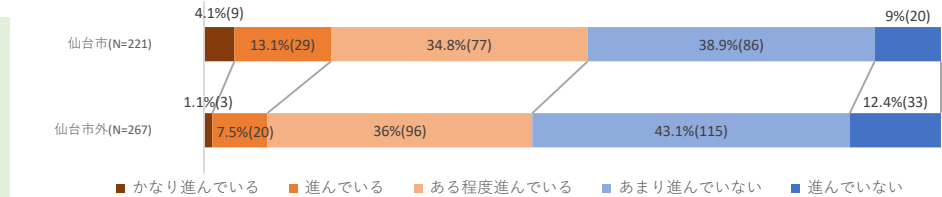


図3 所在地とデジタル化取組状況

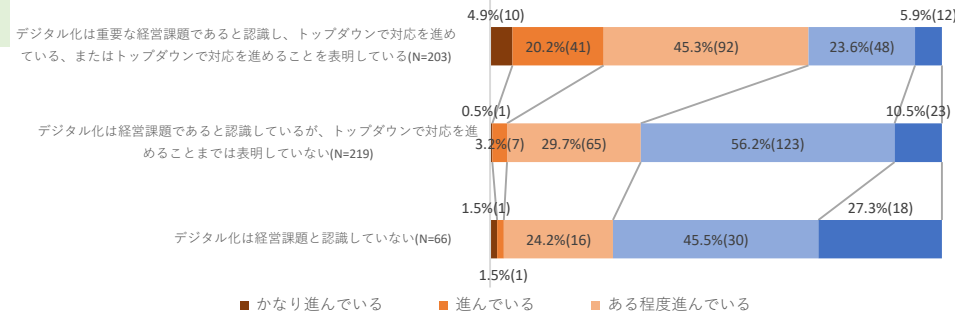


図4 経営トップのデジタル化へのコミットメントとデジタル化取組状況

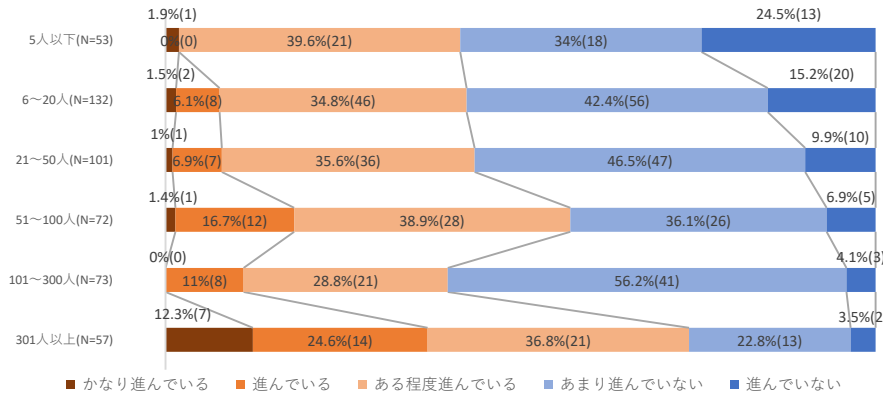


図2 従業員数とデジタル化取組状況

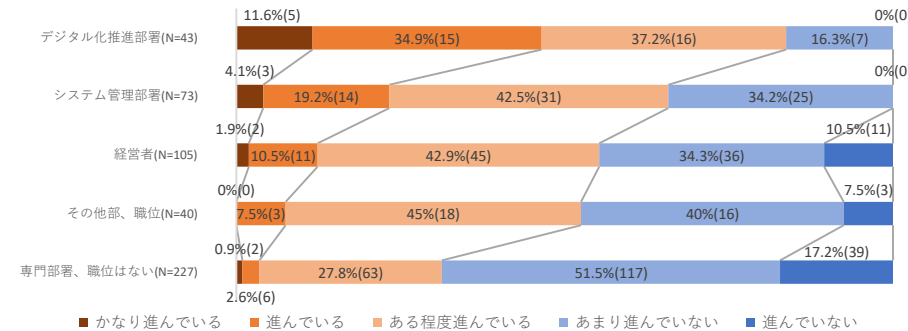
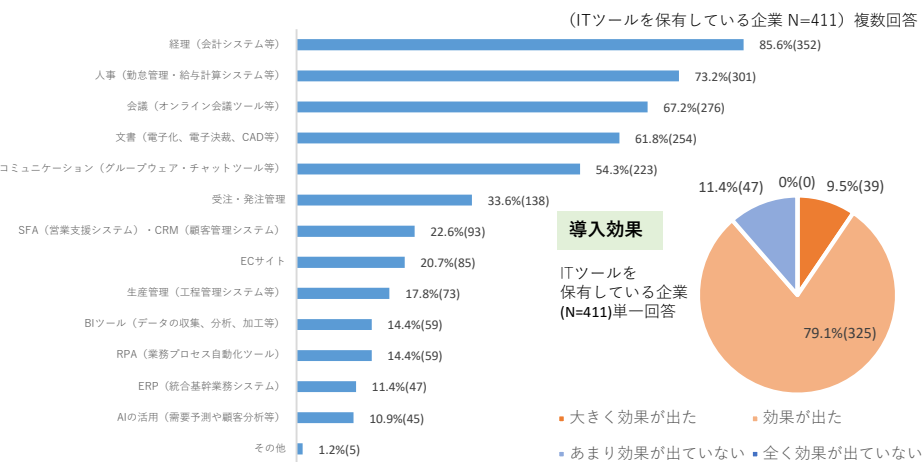


図5 デジタル化を推進する部署または職位とデジタル化取組状況

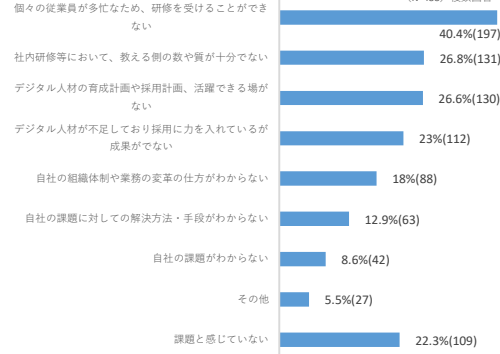
(2) 保有・活用するITツールと導入効果

「経理」「人事」「会議」の順で保有・活用している割合が高い。ツール導入企業の88.6%が「大きく効果が出た」「効果が出た」と回答している。

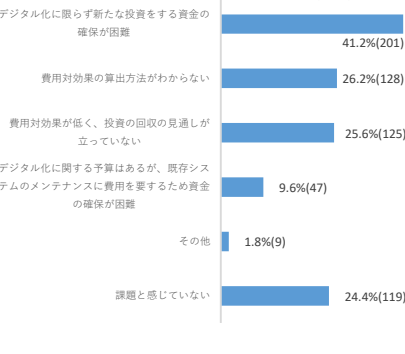


(3) デジタル化を進める上で認識している課題

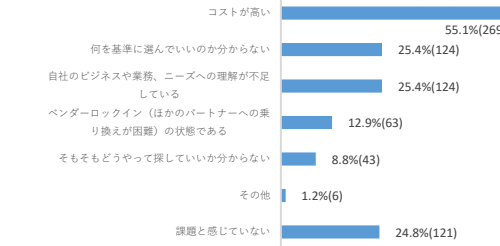
人材・知識・ノウハウ 77.7%の企業等が人材・知識・ノウハウに何らかの課題を感じている



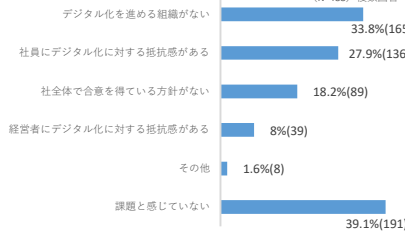
予算 75.6%の企業等が予算に何らかの課題を感じている



パートナー 75.2%の企業等がパートナーに何らかの課題を感じている

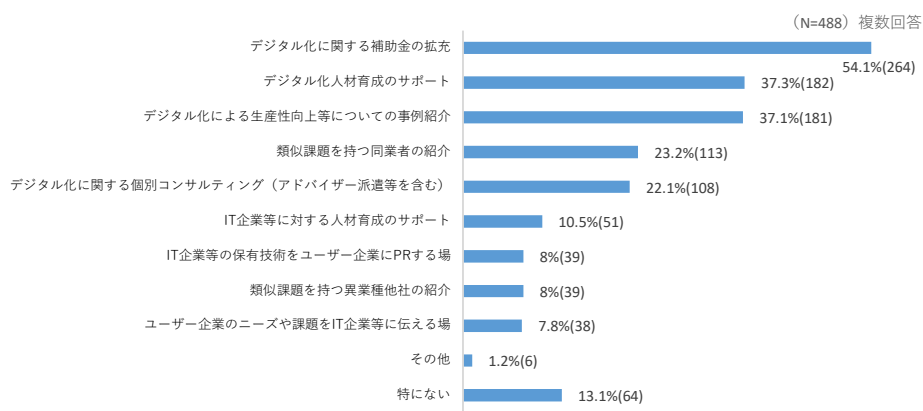


組織・体制 60.9%の企業等が組織・体制に何らかの課題を感じている



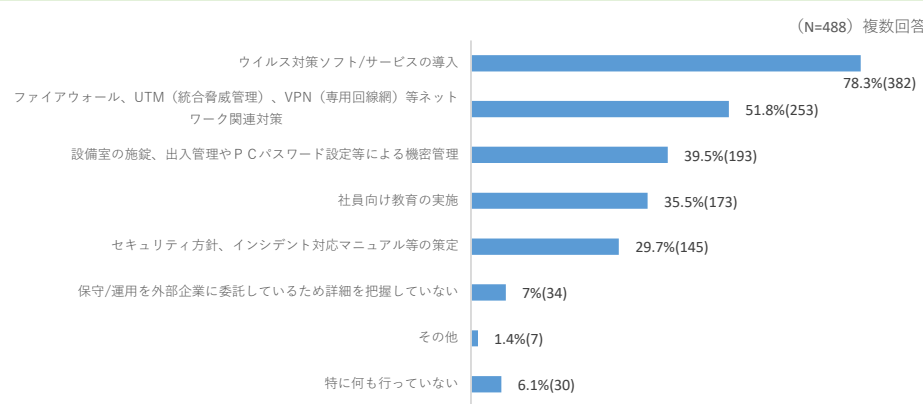
(4) デジタル化を進める上で必要な支援

「デジタル化に関する補助金の拡充」の回答割合が特に高く、次いで「デジタル化人材育成のサポート」「デジタル化による生産性向上などについての事例紹介」だった。



(5) セキュリティ対策の取組状況

「ウイルス対策ソフト/サービスの導入」の回答割合が特に高く、次いで「ネットワーク関連対策」「設備室の施錠等による機密管理」だった。



4. 本アンケートに関するお問い合わせ先

宮城県企画部産業デジタル推進課産業デジタル推進第一班
 TEL : 022-211-2478
 FAX : 022-211-2495
 Mail : sandigil@pref.miyagi.lg.jp
 H P : <https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/sangyod/index.html>